

令和元年12月26日  
総合政策局参事官(国際物流)室

## 第8回日中韓物流大臣会合の開催

第8回日中韓物流大臣会合が、令和2年度夏に開催されますのでお知らせいたします。

### 1. 会合の概要・目的

日中韓物流大臣会合は、三国の経済相互依存関係が緊密化し、三国間の物流が重要な役割を担うようになる中、地域における円滑な物流の実現等に向け、三国が課題を解決し、協力を推進することを目的に、平成18年から隔年で各国持ち回りにて開催しております。

一連の会合は、主に局長級会合、官民フォーラム、及び大臣会合本会合で構成されています。

### 2. 会合の開催について

平成30年7月に開催された第7回日中韓物流大臣会合の共同声明において、第8回会合は2年後に日本で開催することが合意されていたところ、第8回会合は、令和2年度夏に、局長級会合及びフォーラムを三重県四日市市で、大臣会合本会合を兵庫県神戸市で開催することとします。

なお、会合の具体的な内容等については、今後開催される三カ国間の実務レベル会合等で議論する予定です。

<参考>前回の日本での開催(平成26年8月:神奈川県横浜市)の概要

[http://www.mlit.go.jp/report/press/tokatsu01\\_hh\\_000144.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/tokatsu01_hh_000144.html)

お問い合わせ先 : 総合政策局参事官(国際物流)室 人見、谷、高木、内田  
代表:03-5253-8111(内線 25403、25416、25428、25426)  
直通:03-5253-8800 FAX:03-5253-1559

- 三国の経済相互依存関係が緊密化し、三国間の物流が重要な役割を担うようになる中、三国間の円滑な物流の実現等に向け、三国が課題を解決し、協力を推進する枠組み
- 平成30年7月に開催された第7回日中韓物流大臣会合の共同声明にて、次回第8回会合は日本で開催する予定とすることを合意。
- 次回第8回会合は、中国からは交通運輸部部長、韓国からは海洋水産部長官が出席予定

## 共同声明に基づく取組例

1. 三国でシャーシの相互通行を拡大
2. 物流機材（パレット）の標準化の推進、繰り返し利用の拡大
3. 環境にやさしい物流の実現に向けた取組の拡大
4. 三国で港湾におけるコンテナの位置情報を可視化するための 仕組み「北東アジア物流情報サービスネットワーク」（略称：NEAL-NET（ニール・ネット））の対象港湾の拡大等
5. 第4次産業革命分野における協力

三国で実施し、  
物流のシームレス化等  
を推進

## 開催実績

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 第1回開催：平成18年9月       | 場所：韓国（ソウル）          |
| 第2回開催：平成20年5月       | 場所：日本（岡山）           |
| 第3回開催：平成22年5月       | 場所：中国（成都）           |
| 第4回開催：平成24年7月       | 場所：韓国（釜山）           |
| 第5回開催：平成26年8月       | 場所：日本（横浜）           |
| 第6回開催：平成28年7月       | 場所：中国（杭州）           |
| 第7回開催：平成30年7月       | 場所：韓国（ソウル）          |
| <b>第8回開催：令和2年夏頃</b> | <b>場所：日本（神戸を予定）</b> |



第5回会合開催時（平成26年8月、横浜）